

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2014. 6. 2

下水道機構の『新技術情報』 第143号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

梅雨入り前ですが、我が家の近所の通りでは、早くも紫陽花が見ごろを迎えています。紫陽花の花びらに見えるのは、花ではなく「ガク」で、その中の小さな点のような部分が花なのだそうです。みなさんも紫陽花を観察してみたいはいかが？

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第143号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・6月の技術サロンの開催について

■機構の動き

- ・今週は特に行事はありません

■Tea Break

- ・我が家の花壇では (技術評価部 H2-0 さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・今回は、5/1 付着任の新職員をご紹介します♪

■国からの情報

- ・5/30 付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●6月の技術サロンの開催について

当機構では、地方公共団体、民間等の皆様を対象に下水道に係わる最近の話題や新技術に関する交流の場として、毎月第2木曜日、「技術サロン」を開催しています。第327回となる今回の技術サロンは、平成26年6月12日(木)17:00~18:00、当機構(東京・江戸川橋)会議室にて開催します。ゲストは国立極地研究所生物圏研究グループ准教授 工藤栄 氏をお迎えして「南極の水環境が創る生態系」をテーマに開催します。申し込みは、当機構ホームページからWeb申し込みをお願いします。

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。 。 ○ 。

機構の動き （機構の行事予定です）

。 。 ○ 。

●平成 26 年 6 月 12 日(木)17:00～18:00

行 事：第 327 回技術サロン

場 所：機構 8 階 中会議室

ゲスト：国立極地研究所生物圏研究グループ 准教授 工藤 栄 氏

テーマ：『南極の水環境が創る生態系』

※参加お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

●平成 26 年 6 月 20 日(金)10:00～16:45

行 事：平成 26 年度技術マニュアル活用講習会

場 所：機構 8 階 中会議室

※プログラム→

<http://www.jiwet.or.jp/wp/wp-content/uploads/2013/02/8eef555d26103e6b6855506076cd60a9.pdf>

※参加お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/manual-seminar/manual-form>

。 。 ○ 。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。 。 ○ 。

●我が家の花壇では （技術評価部 H2-0 さんからの投稿です）

既に沖縄地方は梅雨入りし、関東地方にも間もなく梅雨の季節がやってきますが、今は爽やかな風も吹き、木々の緑も徐々に深まり、眼に映る色も鮮やかで、一年でも比較的過ごしやすい日が続いています。みなさんはどのようにしてこの季節を楽しんでいますか？ 私は休日になると、陽気に誘われて近くの水辺を散策し、野の花や野鳥の観察をしながら過ごしています。

さて、猫の額ほどの我が家の花壇にふと眼をやると、ピンク色のマーガレットの株が花壇の外まで広がり、今を盛りの白い大きなカラーやユリ、バラ、パンジー等とともにこれ見よがしに咲き誇っています。実はこのマーガレット、二月関東を襲った2度の記録的な大雪の重さに耐えかねて花壇の外に倒れ、人や車の出入りに邪魔なので、切り除こうかと思っていたものの、ずぼらな性格な私が放置していたものです。ところが、初夏を迎え葉が青々とし蕾を沢山つけて、あっという間に満開となり、家の前を通る人からも「綺麗ですね」と声を掛けられるまでになりました。

季節が移り変わる中、目を楽しませてくれる我が家の「ど根性マーガレット」に生

命力を感じるとともに、切らなくて良かったとホッとする日々です。

。○○。
まる子のゆいまーる (皆様との交流の場です)
。○○。

●今回は、5/1 付着任の新職員をご紹介します♪

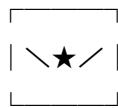
※詳しくはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/yuimaru2014-6-2>

*/**/*

皆さまからの情報提供をお待ちしております！

提供はこちらまで→



jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。
なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

*/**/*

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。



下水道ホットインフォメーション (2014.5.30 国からの最新情報です)

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官 本田康秀



★★★★★ ラインナップ ☆☆☆☆☆

○下水道施設の耐震対策指針と解説 (2014 年版) が発刊されました

【日本下水道協会、国土交通省】

○浸水実績を活用した内水ハザードマップ作成に係る Q & A 集の公表について

【国土交通省】

○水循環政策担当大臣に太田国土交通大臣、同日水循環政策本部事務局設立準備室

設置【国土交通省】

=====

○下水道施設の耐震対策指針と解説 (2014 年版) が発刊されました

【日本下水道協会、国土交通省】

日本下水道協会では、東日本大震災による被害等を踏まえ、津波対策等を盛り込ん

だ「下水道施設の耐震対策指針と解説（2014年版）」を発刊しました。合わせて、国土交通省からは、同指針に基づく新たな耐震対策・耐津波対策に対する国の財政支援について、各地方整備局等を経由して地方公共団体宛に通知しております（担当：下水道事業課）。

《「下水道施設の耐震対策指針と解説（2014年版）」の主な改訂ポイント》

- ・下水道施設の耐津波対策を新たに掲載。
 - ・実施可能な耐震対策を速やかに講じるための段階的な耐震性能を新たに位置づけ。
- ※施設の耐震化・耐津波化（＝ハード対策）について定めた本指針とは別に、ソフト対策の支援として、
- ・下水道担当職員による災害時の応急対応業務等を定めるBCP（事業継続計画）の策定マニュアルが平成24年3月に改訂（津波への対応等を新たに位置づけ）
 - ・災害時の自治体・国等による相互の災害時支援ルールが平成24年6月に改定（複数の都道府県にまたがる広域被災の場合の広域支援体制を想定したルールに拡充）されています。

○浸水実績を活用した内水ハザードマップ作成に係るQ&A集の公表について

【国土交通省】

国土交通省では、内水ハザードマップの作成及び活用を推進していますが、内水ハザードマップの必要性についての認識が低いことや、内水浸水想定区域を示すための情報が十分に揃っていないなどの課題により、内水ハザードマップの作成が早急に進められない場合があります。そこで、簡易な手法として内水ハザードマップの手引き（案）に示されている「浸水実績に基づく内水浸水想定手法」による内水ハザードマップの作成に関する地方公共団体向けのQ&A集を作成しましたので、お知らせします。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000339.html

○水循環政策担当大臣に太田国土交通大臣、同日水循環政策本部事務局設立準備室設置【国土交通省】

5月20日、水循環基本法（平成26年4月2日公布）に基づき、太田国土交通大臣が安倍内閣総理大臣より水循環政策担当大臣に任命されました。また、高木国土交通副大臣、土井国土交通大臣政務官が水循環政策担当大臣の補佐をすることになりました。また、本法律では、水循環に関する施策を集中的かつ総合的に推進するため、内閣に総理大臣を本部長とする水循環政策本部を置くこととされており、同法の施行（※）とあわせて水循環政策本部事務局が設置される予定ですが、これに先立ち同事務局の設置準備等を行うため水循環政策本部事務局設立準備室が設置されました。準備室は、国土交通省水管理・国土保全局水資源部の職員を中心に国土交通省以外の省庁の職員で構成されます。

（※）水循環基本法は、平成26年4月2日に公布され、公布の日から3月を超えない範囲内で政令で定める日から施行するものとされてます。

（準備室の構成員）

室長：越智 繁雄（おち しげお）内閣審議官（水資源部長）他 計17名

- =====
- ◆再生エネ普及に注力 知事、下水道2現場視察 東京<5/24 MSN 産経ニュース>
<http://sankei.jp.msn.com/region/news/140524/ky14052402000003-n1.htm>
 - ◆捨てる物で世界を救う！？神戸のリン回収<5/27 テレビ東京>
http://www.tv-tokyo.co.jp/mv/wbs/news/post_67327
 - ◆まだまだ現役、神田下水 130周年を記念して公開<5/26 朝日新聞>
<http://www.asahi.com/articles/ASG5R5W6TG5RUTIL037.html>
 - ◆排水工事の作業員重体 千葉・市川市のマンホール内<5/28 共同通信>
<http://www.47news.jp/CN/201405/CN2014052801001686.html>
 - ◆津波影響で水質悪化 宮城の海で貝毒深刻化<5/24 東京新聞>
<http://www.tokyo-np.co.jp/article/national/news/CK2014052402000246.html>
 - ◆久喜の液状化 地下水低下策を採用 再発防止へ南栗橋地区<5/25 東京新聞>
<http://www.tokyo-np.co.jp/article/saitama/20140525/CK2014052502000115.html>
 - ◆冠水の危険 より細かく想定 古河JICが手作り避難マップ<5/26 東京新聞>
<http://www.tokyo-np.co.jp/article/ibaraki/20140526/CK2014052602000179.html>
 - ◆下水から肥料、商品化へ 神戸市と民間2社が新技術<5/28 神戸新聞>
<http://www.kobe-np.co.jp/news/shakai/201405/0006999451.shtml>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20140410/>

○ニュースレタークイズの答えはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20140410/seikai6.pdf>
